

成人病センター  
がんセンター

# 新たな治療の実践と課題

第8回がん診療グランドセミナーを開催します。成人病センター全体の「がんセンター」に位置づけしており、複数の診療科から「がん」に対する取組について発表します。医師だけでなく全ての医療職を対象とし、院外からの参加者も歓迎しています。

平成29年12月14日(木) 18:00~19:30

会場：成人病センター研究所講堂

## ■ 一般演題発表 (発表9分 質疑応答3分)

発表1 「左乳房温存術後の深吸気呼吸停止下全乳房照射  
当院での取り組みについて」

迫田 万理恵 (放射線治療科 レジデント)

発表2 「同種幹細胞移植療法」

回瀧 祥太 (研修医)

発表3 「下部直腸癌に対する究極の肛門温存手術  
『腹腔鏡下括約筋間直腸切除術 (ISR) 』」

谷 亮太郎 (外科 医員)

発表4 「頭頸部癌領域におけるニボルマブの使用経験」

小紫 彩奈 (耳鼻いんこう科 レジデント)

発表5 「当センターにおける免疫チェックポイント阻害薬の現状と課題」

大辻 貴司 (薬剤部 専門員)

司会進行 山内 智香子 (放射線治療科 科長)

## ■ ミニレクチャー (質疑応答含め25分)

「PETが映す腫瘍・治療に伴う変化」 奥山 智緒 (研究所 専門研究員)

主催：滋賀県立成人病センター / 共催：一般社団法人滋賀県薬剤師会